

[衛生指導課業務]

県並びに生産者団体及び畜産関係団体等と連携を強化しながら、自衛防疫の推進を図り、家畜伝染病予防に係る以下の事業を行った。

1) 補助・助成事業

(1) 国庫事業

① 牛疾病検査円滑化推進対策事業

BSE（牛海綿状脳症）検査機関及び県との連絡を密にし、BSE の発生予防のため、BSE 検査及び死亡牛の適正な処理を推進した。

また、県、生産者団体、化製業者、死亡獣畜取扱業者等からなる協議会を開催し、事業を推進した。

死亡牛検査処理状況 (令和2年3月末現在)

区 分	計 画	実 績	備 考
96 ヶ月以上	50 頭	40 頭	
24 ヶ月以上 96 ヶ月未満	0 頭	507 頭	
7 ヶ月以上 24 ヶ月未満	0 頭	204 頭	
7 ヶ月未満	0 頭	372 頭	
合 計	50 頭	1,123 頭	

② 家畜生産農場衛生対策事業

a) 疾病清浄化支援対策

(a) ヨーネ病対策

ヨーネ病のまん延防止及び早期清浄化を図るため講習会を開催した。

(b) EBL 対策

牛白血病の感染拡大を防止するための講習会を開催し、牛白血病対策実施農場牛白血病陽性牛の確認及び陰性牛の流通を推進するための検査に要する経費の助成を行った。

(c) BVD-MD 病対策（牛ウイルス性下痢・粘膜病対策）

BVD-MD 病のまん延防止及び清浄化を推進するための講習会を開催し、持続感染牛(PI 牛)のとう汰を実施した。

(2) 県補助事業

① 家畜伝染病緊急防疫体制整備事業

県内におけるCSF、鳥インフルエンザ、口蹄疫等の家畜伝染性疾病の発生を防ぐため、畜産農場の出入口における車両等の消毒を徹底するための消石灰、消毒液を配布し、動力噴霧器を未整備の農場、また野生動物の侵入防止用防護柵等が未整備の農場に対しては防護柵を貸与した。

また、CSF陽性野生イノシシが続発する中、野生イノシシの調査捕獲およびCSF検査体制を強化した。

(3) 独立行政法人農畜産業振興機構事業

① 家畜防疫互助基金支援事業

CSFの発生が拡大したことに伴い、未加入の養豚生産者への互助基金の加入推進及び基金が枯渇する恐れがあることから、互助金の支払いと残事業実施期間における対象疾病の発生に備え、豚の生産者積立金の3倍の単価の追加納付を行った。(新規は、4倍の単価の積立金となる。)

② 家畜防疫互助基金支援事業(中央畜産会事業)

県下で1件、CSF発生農場となった生産者に対し関係機関と連携して、互助基金の申請及び経営再開にむけての導入計画の策定、互助金認定委員会の開催等を進め、発生農場の支援を行った。

家畜防疫互助事業生産者積立金状況

乳用牛・肉用牛

(令和2年3月末現在)

	家畜の種類	戸数	頭数	積立金額
乳用牛	24ヶ月齢以上	35	5,683	1,335,505
	24ヶ月齢未満	28	1,278	121,410
肉専用種繁殖雌牛	24ヶ月齢以上	29	1,285	289,125
肉専用種繁殖雌牛 肉専用種肥育牛	24ヶ月齢未満	102	21,750	2,392,500
肉専用種と乳用種 の交雑肥育牛		17	2,574	270,270
乳用種肥育牛		7	170	16,150
計		164	32,740	4,424,960

豚（既存契約）

	家畜の種類	戸数	頭数	積立金額
家族型	繁殖用種豚(雌)	24	4,003	480,360
	繁殖用種豚(雄)	22	187	22,440
	肥育豚	26	41,370	1,241,100
企業型	繁殖用種豚(雌)	9	5,106	638,250
	繁殖用種豚(雄)	7	103	12,875
	肥育豚	9	48,770	1,706,950
計		94	99,539	4,101,975

豚（追加納付）

	家畜の種類	戸数	頭数	積立金額
家族型	繁殖用種豚(雌)	22	3,813	1,372,680
	繁殖用種豚(雄)	20	174	62,640
	肥育豚	23	39,570	3,561,300
企業型	繁殖用種豚(雌)	9	5,106	1,914,750
	繁殖用種豚(雄)	7	103	38,625
	肥育豚	9	48,770	5,120,850
計		90	97,536	12,070,845

※戸数は延べ戸数です。

(4) 公益社団法人中央畜産会事業

① 家畜防疫・衛生指導対策促進事業

a) 地域自衛防疫推進事業

地域自衛防疫体制の確認、防疫演習等の有効な活動方策、慢性感染症の対策の推進、検討等を行った。

b) 地域自衛防疫活動推進対策

地域の実態に即した自衛防疫活動を畜種別に防疫演習を開催し、地域防疫体制の整備、定着を図った。

c) 慢性感染症清浄化支援対策

モデル農場における牛白血病の清浄化に向けて防疫支援のための検討会、清浄化、普及推進を行った。

d) 地域農場HACCP認証支援対策

農場認証に取り組む農場を対象に構築指導を実施すると共に、既認証農場に対して内部検証等のフォローアップを行った。

② 馬防疫強化地域推進対策事業

a) 馬ワクチン接種等地域推進対策検討会開催等事業

馬ワクチン接種等地域推進対策検討会を開催し、乗用馬、農用馬等を対象とした馬インフルエンザワクチン接種の推進の検討をした。

b) 馬インフルエンザワクチン接種推進事業

競走馬以外の乗用馬、農用馬等に馬インフルエンザワクチン接種を行った。

馬インフルエンザワクチン接種頭数

乗馬クラブ等	計 画	実 績
6	100 頭	73 頭

③ 馬飼養衛生管理特別対策事業

2021 年開催の「とこわか国体」に向け、馬体検査等の馬飼養衛生管理に関する講習会を開催すると共に、地域の馬飼養・衛生管理状況等に関する馬の獣医療の実態調査を実施した。

2) 令和元年度の主な行事

(令和 2 年 3 月末現在)

年	月	日	行 事 内 容	
元	5	15	家畜防疫互助基金支援事業全国推進会議 東京都	
		16	畜産GAP拡大推進加速化事業全国推進会議 東京都	
		22	防疫事業推進会議	
	7	17	馬飼養衛生管理特別対策事業全国会議 東京都	
		18	家畜防疫・衛生指導対策事業全国推進会議 東京都	
	8	1	高病原性鳥インフルエンザ防疫研修会	
		2	家畜防疫・衛生指導対策事業に係る防疫演習(豚コレラ)	
		9	地域自衛防疫取組促進推進会議	
		23	家畜防疫・衛生指導推進会議(名古屋市)	
	9	6	家畜防疫互助基金支援事業(対象農場)会議	
	10	28	馬飼養衛生管理体制整備委員会	
	11	6	互助金交付認定委員会	
		8	牛白血病検討会	
	12	10	牛白血病講習会	
		19	ヨーネ病講習会	
	2	1	9	牛ウイルス性下痢・粘膜病研修会
			15	牛疾病検査円滑化推進対策会議
2		3	馬飼養衛生管理講習会	
		7	農場HACCP講演会(津市)	
3	12	牛白血病講習会		